



茶話会報告 (保護者版)

金曜日の放課後に茶話会が開かれました。まずは、中間考査後に席替えをした新たなお子様方の席に座っていただき、私の方から簡単に体育大会や合唱祭の結果、さらに、先週配布した「進路のしおり」についてご説明申し上げました。また、ちょうど教室の後ろの黒板に、今決めている星陵祭の役者名が並んでいますので、その横に描かれているカレンダーを使って夏休み中の作業予定の調整をしていることなども交えながら、現在のクラスの様子を紹介いたしました。その他、16日の土曜講習の申込、夏期講習の一覧、面談の予定なども掲示してありましたので、自由に見ていただきました。

その後、男子グループ、女子グループに分かれていただき、男子は役員の●●さん、女子は私がその場で指名させていただいた●●さんに司会をお願いして、日ごろ気になっていることを皆さんに挙げていただきながら、それを話題に自由に話し合っていました。話題としては、①お小遣い ②スマホ ③塾 ④家での様子(手伝い、勉強など) ⑤学校での様子(部活、友だちなど)といったことが採り上げられていたようです。

お小遣いについては、3000円～5000円といった数字が出ていたようですが、一方で特に決めておらず、必要な時に渡しているという方も多かったように思います。行事などの後に友だちどうしで食事に行く(2000円程度の食べ放題など)ようなことがあると、援助しているといった話もありました。お年玉を活用して自分なりにやりくりしているようだとか、お手伝いをお駄賃制にしているといった話もあって、皆さん「我が家でも導入し

ようか」と頷かれていました。

スマホについては、「親が通信費を出している以上、使い方は親が決める」ということを明確に伝えて、例えば、自分の部屋には持ち込ませないといったルールを作っている方がいらして、参考になるのではないかと思いました。考査前には、お子様が自ら「LINE」をオフにして勉強していたというご報告もあり、担任として頼もしい限りです。スマホなどのツールは、やはりこれから必須のものとなっていくでしょう。その意味では、持たせた上で、それに「使われてしまう」のではなく、「使いこなせる」ようになるということが大切なのかも知れません。

男子のグループでは、お弁当を食べる時間がないのか、残して帰宅するという話題が出ていて、ちょっとビックリしました。というのも、以前担任していた時には、お弁当を2つ持たせても足りない…といった話題が多かったからです。話を聞いてみると、教室移動が多い授業の日に、昼休みに委員会が開かれたりして、しかも放課後に部活があるとなると、食べている時間がないとのことでした。市販されているゼリー状の栄養補給食品を活用するとか、小さめのおにぎりやサンドイッチにして、短い時間にもサッと口に入れられるようにしているといった工夫の話も聞かれました。

また、一般に男子は学校の話の家ではしていないようです。ただ、これは毎年のもので、親から独立していく高校生としては仕方ない面もあるのかも知れません。この通信が、会話のきっかけになれば幸甚です。